

第 1 学年　【4WD】	学習予定	
◎運動発表会について 運動発表会では、表現運動と短距離走に取り組みます。体育着の洗濯が間に合わない場合は、着替え用として運動しやすい半袖と半ズボンを持たせてください。暑い日の中での練習が続きますので、汗拭きタオル・水筒も持たせていただきますようお願いいたします。 1 年生の表現運動では 白いTシャツ を着用します。体育着の上から着られるよう、少し大きめのサイズをご用意ください。名前の記入もお願いいたします。 表現運動の立ち位置や短距離走の走順については、後日配布いたします学年だよりにてご確認ください。 ◎計算ドリルのノートについて ノートの使い方に慣れてきたので、計算ドリルは市販のノートを使って学習を行います。横型の 算数ノート7マスリーダー入り をご家庭で購入して、 9月8日（月）までに 持たせてください。	国語	あるけあるけ　はなしたいなききたいなかぞえうた　かいがら　かんじのはなし
	算数	10よりおおきいかす なんじ　なんじはん
	生活	はなをさかせよう
	音楽	どれみとなかよくなろう
	図工	あそぼうよバクバクさん こすりだしからうまれたよ
	体育	走の運動遊び　鬼遊び 表現遊び
道徳		伝統と文化の尊重　正直、誠実 規則の尊重　節度、節制

第2学年　【にこにこ】	学習予定	
◎図工の持ち物について 図工の学習で割り箸（1 膳）を使用して作品作りを行います。 9月12日（金）までに 持たせてください。 ◎算数の持ち物ついて 算数の学習で九九カードと三角定規を使用します。九九カードはご家庭でご用意いただいても構いませんが学校を通して購入することもできます。後日申し込み用紙を配布しますので、 各自で お申し込みください。また、 10月7日(火)までに 1 枚ずつ記名 して持たせてください。三角定規は2枚1組で使用します。三角定規は、ご家庭でご用意ください。 <u>記名をして9月16日（火）までに</u> 持たせてください。 ◎運動発表会の衣装について 運動発表会では、表現運動と短距離走に取り組みます。表現運動では、黒色のTシャツを着用します。体育着の上から着られるサイズのものを 記名して9月24日（水）までに 持たせてください。	国語	いろいろなおとのあめ　空にぐうんと手をのばせ みんなで話し合おう　ニャーゴ　かん字をつかおう4 ものの名前をあらわすことば　絵を見てお話を書こう
	算数	たし算とひき算のひっ算 三角形と四角形
	生活	うごくうごくわたしのおもちゃ
	音楽	リズムをかさねてたのしもう
	図工	どうぶつさんといっしょ　えのぐじま ジャンプ！キャッチ！紙けん玉
	体育	走の運動遊び　リズム遊び 表現遊び
道徳		伝統と文化の尊重　節度、節制 礼儀

第3学年　【1いち　2にの　3JUMP！】	学習予定	
2学期は、運動発表会や図工作品発表会などの行事があります。子どもたちが心身ともに安心して、充実した学校生活を送れるよう、担任一同力を合わせて指導してまいります。 ◎運動発表会について 3年生は表現運動と短距離走に取り組みます。表現運動では、 明るい色のTシャツ を着用します。アロハシャツや柄のある物だとなおよいです。体育着に準じて、お腹や肩が見える服、裾や袖が長すぎる服はお控えください。 <u>記名をして24日（水）までに</u> 持たせてください。また、短距離走の走順や表現運動の踊る位置などは、運動発表会直前に配布する学年だよりでご確認ください。 ◎教科書の保管について 教科書下巻（国語と図工）を配布します。国語の教科書は、使用が終わる上巻も、年度内までは、処分をせずに保管してください。また、図工の教科書下巻は4年生で使用する予定なので、大切に保管してください。	国語	給食だよりを読みくらべよう　詩を読もう　案内の手紙を書こう　慣用句を使おう　グループの合い言葉を決めよう
	社会	商店の仕事
	算数	かけ算の筆算　10000より大きい数
	理科	実ができたよ　こん虫のかんさつ
	音楽	せんりつのとくちょうをかんじとろう
	図工	伝説の鳥
	体育	かけっこ・リレー　表現
	道徳	よりよい学校生活　感謝　希望と勇氣 生命の尊さ
	総合	地いきのよさ知らせ隊！
	外国語活動	What do you like？

なのはな教室

9月最初の授業では、夏休みの思い出を発表する「スピーチ」に挑戦します。「うまく話せるかな？」「友だちは聞いてくれるかな？」そんな不安を感じるお子さんもいるかもしれません。なのはな教室では、一人ひとりに合わせた準備を丁寧に行い、安心して発表に臨めるようにサポートします。たとえば、次のような工夫をします。

- 全体発表の前に担当教員と一対一で練習を重ね、自分なりの言葉で伝えられるよう支援します。
- 「いつ」「どこで」「誰と」「どうした」「どう思った」など、話の組み立てを整理するお手伝いをします。

第4学年　【ONE　4　ALL】	学習予定	
◎運動発表会について 運動発表会では、表現運動と短距離走に取り組みます。洗濯などで体育着が持たせられない場合には、運動しやすい半袖半ズボンを着替え用として持たせてください。また、暑い中の練習となりますので、汗拭きタオル・水筒を持たせてください。 表現運動の立ち位置や短距離走の走順については後日配布いたします学年だよりをご覧ください。 ◎図工の持ち物について 年間を通して 木工用ボンド を使用しています。中身が少なくなったら、新しいものを用意して持たせてください。 図工の学習「どろどろカッチン」で、不要になったフェイスタオルや軍手（無地が柄が少なめ）、ビニール袋（20～30Lくらい）、ペットボトル、トレイなどを使用します。9月下旬までにご用意ください。詳しくは、クラスルームでも伝えますので、お子さんと一緒に確認してください。	国語	ことわざ・故事成語を使おう　漢字を使おう5 文の組み立てと修飾語　一つの花 クラスで話し合って決めよう
	社会	自然災害から人々を守る
	算数	がい数　2けたの数でわる計算
	理科	月や星の見え方　自然のなかの水のすがた
	音楽	ちいきにつたわる音楽に親しもう せんりつのとくちょうを感じ取ろう
	図工	へんてこ山の物語　どろどろカッチン
	体育	リズムダンス　かけっこ・リレー
	道徳	希望と勇氣、努力と強い意志 よりよい学校生活、集団生活の充実 節度、節制
	総合	環境改善アクション～SDGs にチャレンジ～
	外国語活動	Do you have a pen？

第5学年　【UP！　Grade！】	学習予定	
◎運動発表会について 運動発表会では全員リレーと表現運動に取り組みます。実行委員を中心に考えた表現のアイデアを基にボディーパーカッションを取り入れた動きに合わせて練習に励んでいきます。 表現運動では、黒色（模様がなるべく少ないもの）Tシャツとカラフルな色の靴下（柄があってかまいません。）を着用します。体育着に準じ、お腹や肩が見える服、裾が長すぎる服はお控えください。それぞれ記名をして9月24日(水)までに持たせてください。 ◎家庭科教材について 家庭科の学習でミシンを使用してランチョンマットを製作します。教科書 p.42～45 を参考に、 縦 40cm、横 50cm 程度 のお好きな布を 2 枚 をご用意ください。後日配布する申込用紙より注文することもできますので、その場合は「2 枚布 L シリーズ」から申し込みください。10 月より指導を始める予定です。	国語	未知へ　心の動きを短歌で表そう 問題を解決するために話し合おう　注文の多い料理店
	社会	これからの食料生産 未来をつくり出す工業生産
	算数	整数の性質　分数のたし算とひき算
	理科	花から実へ
	音楽	和音の響きの移り変わりをを感じ取ろう
	図工	色や形で広がる世界
	家庭	できるよ家庭の仕事 ミシンで楽しくソーイング
	体育	リレー　表現
	道徳	伝統と文化の尊重　個性の伸長 正直、誠実　よりよい学校生活
	総合	私たちの町
	外国語	Who is this？

第6学年　【スイミー】	学習予定	
◎運動発表会について 6年生は「表現運動」「全員リレー」に加えて、「鼓笛」の発表もあります。 表現運動では、黒色のTシャツと自分が好きなTシャツの2枚を着用します。黒色のTシャツはなるべく無地のもの、好きなTシャツは動きやすいものでればどんな柄でも構いません。練習で使う時には連絡をしますので、早めのご準備をお願いします。 ◎卒ボウ便りについて 本日配付させていただいた卒ボウ便りの中に、ご回答、ご用意いただくものが記載されております。必ずご一読いただき、締め切りまでにご回答、ご提出をお願いします。 ◎区民まつり（音楽パレード）について 10月19日（日）、区民まつりの音楽パレードに、今年も6年生が参加します。詳細については来月号でお知らせします。	国語	インターネットの投稿を読み比べよう 詩を読もう　心の動きを俳句で表そう
	社会	武士の世の中が始まる 室町文化と力をつける人々
	算数	分数のかけ算・わり算
	理科	生き物どうしのかかわり　月の形と太陽
	音楽	運動発表会・音楽発表会へ向けて
	図工	楽器をえがこう
	家庭	快適に過ごす着方
	体育	表現　陸上運動（リレー）
	道徳	個性伸長　相互理解　寛容　友情　信頼
	総合	金沢万博
	外国語	Let’ s see the world.

・伝えたい気持ちや出来事を絵や写真にするなど、言葉以外の方法も使いながら表現する手だてを考えます。

このように丁寧に練習を重ねることで、「経験した出来事や自分の気持ちを相手に伝える力」と「友達の話に興味を持って聞く力」を育てていきます。このスピーチでの学びが、お子さんたちの自信となり、普段の学級でも生かされることを願っています。